



法政大学大原社会問題研究所

**所 報**

(2000.9.1 ~ 9.30)

人 事 (9月1日)

在外研修 五十嵐 仁 (ハーヴァード大学ライシャワー日本研究所)

刊行物

『大原社会問題研究所雑誌(復刻版)』7~8(8巻2号~10巻3号)(日本経済評論社刊)

『日本社会労働運動資料集成』(マイクロフィルム版全114リール, 柏書房刊)

『大原社会問題研究所雑誌』503号(2000年10月)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	56	31	87
受 贈	63	47	110
合 計	119	78	197

閲覧サービス

閲覧

開館日数 21日

閲覧人員 30名

貸出図書 26冊

コピーサービス

学 外 19件 1212枚

学 内 5件 218枚

日 誌

- 7~8日 私立大学図書館協会文献検索分科会  
(於:小田原スパウザ他,参加・遊座圭子)
- 14日 岡部惇士氏より労働運動史関係図書受贈(段ボール1箱)  
情報検索演習セミナー(於:(株)ユニバーサル・ランゲージ・インスティテュート)参加:神屋敷昭人
- 19日 OISR-WATCH No.21 発行

- 20日 事務会議
- 27日 研究員会議  
月例研究会  
報告者 鈴木 玲  
テーマ 「労働組合文化の形成と衰退 八幡製鉄労組の例」  
見学来所:秋葉曜子(アメリカ, The Library of Congress, Asian Division/Japanese Section)
- 29日 第13回国際問題シンポジウム  
母性保護の国際的基準 ILO母性保護条約・勧告の改定をめぐって  
(於:市ヶ谷キャンパス・ポアソナードタワースカイホール)  
「目で見る法政大学120年の歩み」資料展示会(~10/10)に高野岩三郎『日本共和国憲法私案要綱』、『資本論(初版)』などを展示(於:市ヶ谷キャンパス・ポアソナードタワー大会議室)
- 30日 現代労使関係・労働組合研究会(於:市ヶ谷キャンパス・現代法研究所会議室)  
出席:早川征一郎,鈴木玲,小関隆志  
他12名  
加齢過程における福祉研究会  
報告者 旭博之氏(至誠特別養護老人ホーム園長)  
テーマ 「痴呆高齢者のグループホーム」

大原社会問題研究所雑誌 No.506 (2001年1月号)  
2001年1月25日発行  
定価1,000円(本体952円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所  
所長 早川征一郎  
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342  
電話 042 (783) 2307

## 投稿募集

本誌は社会問題・労働問題に対する論文、調査報告、書評を広く募集しています。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

### 投稿規定

1. 原稿は、ワープロ原稿による未発表のものに限ります。
2. 論文の長さについては、400字詰原稿用紙50枚程度が望ましい(図表を含む)。
3. 本誌に初めて投稿する場合には、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
4. 編集委員会で審査のうえ、採否をご連絡します。
5. 原稿2部を下記まで送付してください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

### 論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

#### 1 一般的な原則

横書きとする。

タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。

原稿の最後に、執筆者名(ひらがな)、肩書き(所属、職名)を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。

注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。

図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

#### 2 注記の方式

日本語の図書・論文の場合

- A. 日本語で書かれた図書については、著者名、書名(書名は『』で囲む)、出版社名、発行年(原則として西暦)の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。

(例)法政大学大原社会問題研究所編『《連合時代》の労働運動』総合労働研究所、1992年、10頁。

- B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「他」の方式も可とする。

- C. 論文については、執筆者名、論文名(「」で囲む)、掲載雑誌名(『』で囲む)、巻号、発行年月日の順に書く。

(例)加藤譲治「ポストモダニズムと労働組合」『大原社会問題研究所雑誌』404号、1992年7月。

- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

欧文の図書・論文の場合

- A. 欧文の図書については、著者名、書名、発行地(あるいは出版社名)、出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。

- B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。

- C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。

- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上